



カンボジア：アンコールワット

組合情報新聞

ベトナム：ハロン湾

2014年9月号

発行：国際ビジネス情報協同組合

最近めっきり涼しくなりましたね
充実したお盆休みを過ごされましたか？
家族連れや友人同士で海や川に行かれた方も多いですよね
悲しい事ですが、この時期に多くなる水難事故
毎年 1000 人近くの方が亡くなっています
その半数以上が中学生以下で最も多いのが河川での水遊びによる事故
プールや海とは違い浮力もなく
穏やかに見える河川でも底では激しく流れています
昔よく川遊びをした団塊の世代の方々は
川がどれだけ怖いかよくご存じでしょう
戦争体験の風化も同じです
今年の戦争特番も視聴率 1 桁と低く戦争にも関心がなく川の恐ろしさも知らない
そういう次世代の方々に教えられることは教え
伝えられることは伝えて頂きたいと願います
また、この度の広島土砂災害でお亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りさせていただきます

～9月号掲載内容～

- *朝日新聞 従軍慰安婦報道
- *中国
- *中国の不動産バブル終焉か？
- 貿易収支
- *日本は先進国!?
- 全国都道府県別学力テストの結果
- *和歌山市長選
- *タイでの失敗談
- *ブラックユーモア～結構払っている税金～
- *春風亭小朝さんのイイお話

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp

朝日新聞 従軍慰安婦報道

朝日新聞万死に値する…天下の朝日新聞ともあろうものが 30 年という長い間、日本国民を騙し続けて血迷う事があるのでしょうか。

国民は大新聞である朝日新聞を信じてきました。ところが、今回の従軍慰安婦に関する報道を見る限り、どう考えても白々しい開き直った子供の弁解としか受け取れません。間違いであるならばハッキリと「間違いです、済まない事をしました、今後は気をつけます」と言えば納得できるものを…これほど程度の低い新聞であったかと思わざるを得ません。

その朝日新聞

8月5日、朝日新聞は突然にして従軍慰安婦の大特集を組みました。

↓朝日新聞 26年8月5日・6日 朝刊慰安婦問題特集記事↓

<https://www.dropbox.com/s/j83c19av2r8bfu8/%E6%9C%9D%E6%97%A5%E6%96%B0%E8%81%9E26%E5%B9%B48%E6%9C%885%E6%97%A5%E3%83%BB6%E6%97%A5%E6%9C%9D%E5%88%8A%E6%85%B0%E5%AE%89%E5%A9%A6%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%89%B9%E9%9B%86%E8%A8%98%E4%BA%8B.pdf>

要約すると、強制連行(自由を奪われた強制性があった)について「済州島で連行証言」→裏付け得られず虚偽と判断、「軍関与示す資料」→本誌報道前に政府も存在把握し挺身隊と混同(当時は研究が乏しく同一視)、「元慰安婦初の証言」→記事は事実を捻じ曲げないという報道をしました。

内容を見てみると最もらしい事を並べていますが、理論をすり替えたり他紙が同様な事を行っているなどと弁解、これは子供が言い訳するレベルです。

強制連行は人によって、使う人によって定義に幅があるとし、朝日新聞は強制連行という言葉を使わないようにしたととしています。なるべくとは意味不明の弁解だけで確信を持って報道していないと述べているのです。

軍関与示す資料とは本誌本誌報道前に政府も存在把握とありますが、慰安所の設置などを命じた文書があると軍が関与したとありますが、当時にすれば極めて当たり前、軍が強姦や性病の蔓延などを防ぐ目的の為であり、韓国のベトナム戦争時の強姦などの人々を苦しめたものと同一視しています。

元従軍慰安婦初の証言では吉田氏の証言を鵜呑みにし、吉田氏の証言が虚偽だと確証がなかったので、今になって記事を取り消します…とは如何に愚かな事でしょう。各メディアが何年にも渡り吉田証言が嘘だと報道されていますが、〇〇がこう言っている、〇〇がああ言っていると天下の朝日新聞ともあろう者が子供にも劣る言い訳をしている始末です。間違いを認めてすみませんと言うのが日本人の美德ではないでしょうか。

挺身隊と混同、これもまた従軍慰安婦と挺身隊を同一視し女子挺身隊の名前で実は慰安婦だったという。第二次世界大戦直前から挺身隊などの名前で前線に動員され、慰安所で日本軍人相手に売春させられ(91年12月10日)、太平洋戦争に入ると主として朝鮮人女性を挺身隊の名で強制連行し、その人数は8万とも20万とも言われる事に対し混同したと認めています、相変わらず言い訳をしています。

また、元朝日新聞の植村記者が元慰安婦裁判を支援する韓国人の義母(植村記者の妻の母)との関係を利用し、都合の悪い事実を意図的に隠したのではないかとの指摘に、これまた言い訳。

植村記者この3月に退職しています。

そもそも、メディアの役目は真実を追求し権力と社会悪に対する監視者の役目を担っているのに、これを放棄し捏造し間違った情報を流し、そのうえ開き直りとは大新聞にあるまじき行為です。素直に謝りを認めて謝ってはどうか…吉田証言は間違いだったと認めるのに30数年も掛り反証が

ないからと開き直るのが朝日新聞なのであろうか。

朝日新聞は従軍慰安婦問題を一貫して強制連行してきたとしていますが、問題の時代は現在社会とは全く違い公娼制度が認められ、貧困な家庭を救う為など様々な事情により慰安婦になったような時代です。当時の慰安婦は兵隊の30倍という高月収(300円)を保証され、新聞の大々的な広告により、時には親に売り飛ばされたりもしたのでしょう。朝日新聞はこれを軍による強制連行或いは拉致などと報道し、無理矢理慰安所に閉じ込めたと報道してきたのです。

朝日新聞が原因で韓国のみならず、米国はじめ多くの国からバッシングを受け続けていますが、事実を伝えるという役割を放棄し原因を作った朝日新聞は万死に値する大罪を犯し、売国奴新聞であると言っても過言ではありません。

朝日新聞は「私達は元慰安婦の証言や数少ない資料を基に記事を書き続けました、そうして報じた記事の一部に事実関係の誤りがあった事が分かりました。問題の全体像が分からない段階で起きた誤りですが、裏付けが不十分だった点は反省します」

これを見ると間違いは誰でもある、仕方がないねと思えますが、次に下りをみると…「似たような誤りは国内のメディアや韓国メディアの当時の記事にもありました。こうした一部の不正確な報道が慰安婦問題の理解を混乱させているとの指摘もあります。しかし、それを理由とした慰安婦問題は捏造という主張や元慰安婦に謝る理由はないという議論には決して同意出来ません。被害者を売春婦などと貶める事で自国の名誉を守ろうとする一部の論調が、日韓両国のナショナリズムを刺激し問題を拗らせる原因を作っているからです。見たくない過去から目を背け、感情的対立を煽る内向きの言論が広がっている事を危惧します。戦時中、日本軍兵士らの性の相手を強いられた女性がいた事実を消す事は出来ません。慰安婦として自由を奪われ女性としての尊厳を踏みにじられた事が問題の本質なのです。」

ここでは5つの事象を読者に対して説明を行っていますが、その5つの説明はどれも納得し難い論理が展開されています。特に驚くのは肝心の強制連行に関するものです。

「日本の植民地だった朝鮮や台湾では軍の意向を受けた業者が良い仕事があると騙して多くの女性を集める事が出来、軍などが組織的に人さらいのように連行した資料は見つかっていません。

一方、インドネシアなどの日本軍の占領下にあった地域では、軍が現地の女性を無理矢理連行した事を示す資料が確認されています。共通するのは女性達が本人の意思に反して慰安婦にされる強制性があった事です。即ち軍などが組織的に人さらいのように連行した資料は見つかっていません」と、この事での誤りを認めたのかと思ったら、「軍の意向を受けた業者が良い仕事があると多くの女性を騙して集める事ができた、更にはインドネシアなど日本軍の占領下にあった地域では、軍が現地の女性を無理矢理連行した事を示す資料が確認されています」と、反対に強制連行はあったという立場を鮮明にしたのです。ここでいうインドネシアの事例をいうのは、スマランという場所で起きた日本軍によるオランダ女性に対する事件です。強姦罪等で首謀者が死刑になった恥ずべき性犯罪ですが、この特例の犯罪をわざわざ持ち出して、1つが全てのように強制連行にした朝日新聞なのです。

また、朝日新聞は韓国済州島で慰安婦狩りをしたという衝撃的な告白を行った自称元山口県労務報国会下関支部動員部長 吉田清治氏の発言を繰り返し報道した事に対してだけ、虚偽だと判断し記事を取り消しました。

また、戦時中の勤労奉仕団体である女子挺身隊を全く関係のない慰安婦と混同し記事を掲載した事に関しては、「当時は慰安婦問題に関する研究が進んでおらず、記者が参考にした資料などにも慰安婦と挺身隊の混同が見られた事から誤用しました」と言い訳をしているのです。

驚くのは、この検証記事の中で他の新聞も吉田氏の証言を取り上げていたと各新聞社の名前を挙げています。

更には、朝日新聞は元韓国人慰安婦 金学順氏の証言記事を書き、女子挺身隊の名で戦場へ連行され慰安婦にされたという記事について、実際の金氏の経験とは異なった記事を書いた植村隆記者に関しては意図的な事実の捻じ曲げなどはありませんと擁護しています。

裁判に有利になるように朝日新聞は次のように弁明、「植村記者の妻が韓国人であり義母は当時の慰安婦訴訟の原告団幹部だった事は広く知られています、金学順氏は15歳の時に40円で妓生(キーセン・芸妓・芸妓兼娼婦)になり、養成する家の養女となり1941年に養父に連れられ中国で慰安婦となった。植村記者は金氏から妓生の学校へついて聞いていない、挺身隊と慰安婦の混同が見られ…と植村氏を擁護しています」

朝日新聞の今回の従軍慰安婦の検証記事は完全に開き直りであり、今後も肝心要の従軍慰安婦の強制連行門では一步も引かないという事なのでしょう。つまり、朝日新聞は日本が慰安婦を強制連行したという事については全く譲っていないのです。

この記事で従軍慰安婦問題が新たな段階に入った事は間違いありません。どう検証しても朝日新聞

聞にとっては有利な資料が出てこないで虚偽証言が動かず、吉田氏についての記事は撤回するが他に関しては戦うという開き直りでしょう。

朝鮮の女性 私も連行

元動員指揮者が証言



「日本軍が戦争中、犯したもっとも大きな罪は朝鮮人の慰安婦作りだった」と話す吉田清治さん(1日役、大阪市浪速区の慰安婦研究会で)

暴行加え無理やり

37年ぶり 危機感で沈黙破る

この日は朝日新聞記者石田は約24時、うち百五十八人が丁良、吉田清治さん(元、朝日新聞記者)と会い、慰安婦問題について、十七年、朝鮮人の強制連行の歴史を語り、この日、大阪・浪速区にある慰安婦研究会で開かれた「山口県慰安婦研究会」の報告会に出席した。石田は「慰安婦問題について、私はこれまで何度も取材してきた」と語り、この日、大阪・浪速区にある慰安婦研究会で開かれた「山口県慰安婦研究会」の報告会に出席した。石田は「慰安婦問題について、私はこれまで何度も取材してきた」と語り、この日、大阪・浪速区にある慰安婦研究会で開かれた「山口県慰安婦研究会」の報告会に出席した。

元動員指揮者が証言
歴史を語り、沈黙を破る
この日は朝日新聞記者石田は約24時、うち百五十八人が丁良、吉田清治さん(元、朝日新聞記者)と会い、慰安婦問題について、十七年、朝鮮人の強制連行の歴史を語り、この日、大阪・浪速区にある慰安婦研究会で開かれた「山口県慰安婦研究会」の報告会に出席した。石田は「慰安婦問題について、私はこれまで何度も取材してきた」と語り、この日、大阪・浪速区にある慰安婦研究会で開かれた「山口県慰安婦研究会」の報告会に出席した。



写真は金学順氏

歴史の真実を書くことはジャーナリズムの重要な使命であり役割である。まして日本国にとって益になる事が重要である。—3つの不思議—

- 不思議1
朝日新聞はここまで必死になり日本人を貶めたいのか?
- 不思議2
朝日新聞は日本国、日本人が悪いと真実とは程遠い事を何時まで言い続けるのか?
- 不思議3
こんな新聞を多くの日本国民が何故購読し続けるのか?

中国

中国に進出して成功した企業がどれだけありますか？

8月2日、中国独占禁止法当局は自動車部品メーカー12社に独禁法違反の制裁金12億3500万元、日本円で約200億円の制裁金を支払うよう命じました。命じられた12社の企業は

住友電気工業	約48億円	ミツバ	約6億円
デンソー	約25億円	NTT	約19億円
ジェイテクト	約18億円	日本精工	約29億円
古河電工	約5.7億円	三菱電機	約7.5億円
矢崎総業	約40億円	日立オートモティブ	免除
愛三工業	約5億円	不二越	免除

理由は価格カルテルを結ぶなど業界ぐるみで自動車部品の価格を吊上げる不正行為があったと判断されたのです。中国で価格カルテルを取り締まる国家発展改革委員会が各社の違反行為を認定し、年間売上の4~8%に対する制裁金を科したものです。

日立、不二越は当局の捜査に協力的だったという理由で制裁金の支払いを免除されました…なんとも中国的ですね。

中国商務省は8月18日7月の世界からの対中直接投資は17.0%減の87億1千万ドル(約8000億円)だったと発表しました。1月から7月期の対中投資額は前年同月比0.4%減の711億4千万ドル(約7兆3千億円)でした。

解説)

外資叩きが始まりました。その理由は何なのか…振り返ってみましょう。

中国は1990年代の改革開放路線に従い外資の導入を図ってきました。この路線に乗り世界各国から対中投資が始まりました。日本と同様、中国は人件費が安く経済特区だ、優遇策があるなどと甘い言葉に乗せられ対中投資を行ってきました。中国に工場を持ちノウハウを教え、技術を教えて軌道に乗ってきましたが、この間に何だかんだと技術を盗まれ、中国は独り立ち出来る企業が増え始めてきました。

また、企業のみならず中国も米国の最大の債権国になり、低開発国に対する援助などを通し国際社会にもものを言え、GNPも世界第2位の大国となりました。ここで中国が次に狙うものは？

外国系企業が入れず、中国が独り立ちでき外国系企業を追い出す事です。

ある知り合いが阪大出身の医者で、中国に病院を作りたいので出資して下さいとお願いがありました。そこで上海の近くに病院を建てたのですが、病院は流行り出資金に見合う程のお金が返ってきました。数年が経過し出資者はこれからが儲けになると期待していましたが、突然出資した病院から連絡があり何かと聞くと…「この病院は〇月に閉鎖しますと言われていました」との事。出資者は慌てて病院に行くと地方政府の役人が来て同様の事を言うのです。出資者は「私は〇〇元投資しています、閉鎖されると困ります」というと、役人は「ビルを持って帰りますか?」これが答えなのです。

現在まで中国で日本企業と合弁で立ち上げた企業の殆どは資本金の出資比率の中に中国側が無形固定資産をカウントし、日本側は有形資産を出す方式が取られています。無形固定資産とはコネ(税務当局や公安などのパイプ)の事で、極論を言えば中国側は0%で日本側は100%、しかしカウントは50%の出資比率なのです。出資して会社を動かし漸く儲けられるようになってきたら難癖をつけ追い出すのです。それまでの技術やノウハウは当然中国側に取られます。

訴えられるのでは？

中国国内で外国企業が訴訟に勝った試しがありません。それではどうしたら契約書の訴訟地を香

港やシンガポールにすれば撤退しようにも労働法や大なる損が生じます。合弁企業でうまくいっている事は稀なのです。

技術を盗むだけでなく、法を使う事を知ったので独禁法違反事件として取り上げたのです。中国は外国企業だから何て事ない、撤退して出て言ってもいいよ！訴訟？ やってみれば？ どうせ中国が勝つものだから…という風でしょうね。現に頭ごなしに係官が「独禁法違反、〇〇元払いなさい」と言われて弁明なんて出来ません。



—中国の新幹線 川崎重工が技術を盗用された結果—

中国での商売は危険負担を承知でしなさい、そうでなければ早く撤退しなさいです。外国企業は追い出すか圧力を掛けて金を取るかの考えなのです。中国の孫子が言っています、「彼(敵)を知り、己を知れば百戦危うからず」と。中国は外国から必要な物は貰ったから出て行きなさいが基本姿勢と考えても間違いが無さそうです。前足でお出で下さい、後ろ足で蹴ります…それが現在の中国です。

↓中国撤退企業一覧↓

http://www.21ccs.jp/china_watching/KeyNumber_NAKAMURA/Key_number_68_h.pdf

中国の不動産バブル終焉か？

中国の不動産はバブルである、崩壊すると言われて久しいですが、経済成長・金利・賃料の観点から中国不動産市場がどうなるのかを一つの検証材料としてみて下さい。

出版されている色々な本ではバブルは崩壊する、世界経済に悪影響を及ぼすなどと書かれていますが、自身の思考回路を働かせる為の日本の不動産バブル崩壊の過程と検証し、中国の不動産がどうなるかを考えてみましょう。

まず、中国の不動産は各地で現状のままなのか、下落している事には間違いがありません。

日本では戦後80年代半ばまでは名目経済成長率が長期に市場金利を上回ってきました。一般的に言える事は、賃料は経済成長に比例して上昇する傾向があります。経済成長率が市場金利を上回ると賃料が上昇、上昇すれば不動産価格を押し上げる事となります。そこで、過去に安く不動産を手に入れていた人は不動産の値上がりに対する利益が生まれます。不動産が値上がりすると売却した場合に投資に対する利益が生まれますが、これは賃料収入でなくキャピタルゲイン(資産の売却による利益)なのです。これが続くと予想されると投資家は賃料収入ではなく、このキャピタルゲインを目的に購入する傾向が強くなります。強くなれば再び買う者が出てきます。無理をして不動産を取得しても利益が出るという心理や循環がバブルを生みました。これが日本のバブル現象だったのです。この場合賃料の利回りが悪くなってきます。

ここで中国に目を移してみましよう。

実際にお金を借りる金利は優良企業でも 4.2%で、中小企業に対する金利は9%から 12%位なのに、それでも借りられないのが普通です。

参考)

シャドーバンク(影の銀行で日本でのノンバンクと考える)では 15%~36%で経済成長率は二桁から 7.8%と下降していると政府が発表しています。経済成長率が低下した一方で、現在投資に対する賃料は 3%位いけば良い方です。何か日本のバブル崩壊期に似ていないでしょうか?

不動産価格は賃料収入(経済成長に連動)と金利によって決定されると考えますが、その上投機によって購入された不動産が山ほどあります。このように考える時、中国の不動産は現在の価格を維持できるとは考えられなく、当然にして下がる事は疑いの余地がありません。



—建設途中の 13 階建てマンションが倒壊 上海市—
不動産バブルもこのように崩壊か!?

貿易収支

25ヶ月連続で赤字、財務省が 8月20日発表した7月の貿易統計速報によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は 9,640 億円の赤字(前年同月は 1兆325 億円の赤字)でした。

貿易赤字額は高水準ですが、2ヶ月振りに前年同月よりも赤字幅は縮小しました。4月に1年8ヶ月振りに赤字額が縮小して以降、円安進行の鈍化や輸出の持ち直しなどで前年同月と比べた貿易収支悪化に歯止めが掛りつつあります。

歯止めが掛りそうな理由は原油価格が安値になっており、原油価格が下がれば LNG(液化天然ガス)価格も下がりますがタイムラグがあり原油価格の影響は9月以降に反映されると予測出来ます。

輸出額は前年同月比 3.9%増の 6兆1,886 億円、輸出額の増加は3ヶ月振りで英国向けの自動車の他、中国向けの金属加工機械で地域別では構成比の大きいアジア向けが3ヶ月振りに増加に転じ、中国向けの自動車部品や金属恰好機械の輸出増などが寄与しました。

欧州連合(EU)向けは14ヶ月連続で増加、対米国は3ヶ月振りに増加し輸出数量は 0.9%増というものの、回復に兆候が出たとは言い難いのではないのでしょうか。

基本的に貿易収支の赤字は自動車など国内の生産拠点を米国圏などに進めた流れがあり、構造的要因が挙げられ円安だからと言って一朝一夕に黒字になるとは考えにくいです。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

日本は先進国!?

OECD(経済協力開発機構参照別添)加盟国の2010年の統計によると、日本の大学進学率は51%で加盟国の平均は62%を大きく下回っています。トップは豪州の96%で、米国は74%、韓国71%となっています。日本は加盟国34ヶ国中24位となっています。

学校教育費でも学校教育費用のGNP比をみると、日本は3.4%、平均の5.4%を大きく下回っています。日本が世界の先進国を維持していく為には高い水準の教育が必要であるという事は議論の余地がありません。日本の生きる道は先進的な技術、生産性と労働者の質、これに対する世界からの絶対的信頼性が必要です。

日本製の物はどうですか? と中国人に聞くとMADE IN JAPANは信頼出来る、電気製品のみならず全部が信頼出来ると答えが返ってきます。ソニー製の同モデルのカメラ、日本製と中国製のどちらを買いますか? と尋ねると、すぐさま日本製が良いと答えが返ってくるので、それほど日本に対する信頼があるという事なのです。

これは終戦直後の日本製品は壊れる、品質が悪いと言われてきた時代から長い時間を掛けて勝ち取った信頼性です。しかし、ここにきて医薬品のデータの改ざんや北海道JRの検査データの改ざん、レストランやホテルでの食品虚偽表示と多くの嘘がまかり通っています。

現在の若者の意識調査をしたものがあります↓

<http://www1.odn.ne.jp/youth-study/research/2007/gaiyo2.pdf>

(日本青少年研究所のアンケート調査)

若者に偉くなりたいか? の問いに…

日本8%、米国22.3%、中国34.4%、韓国22.9%

日本の若者は大きな事に挑戦をするという積極性を持った生き方より、小さく穏やかな生活を望んでいます。言い換えればモチベーションに欠け現状維持を望む傾向があります。これでは日本衰退の一途を辿るだけです。それではどうすれば良いのか!?

簡単です、平等という教育が平等を無くしているのです。

終戦直前に生まれた教育は、運動会の徒競走で1番を取ればノート3冊、2等賞はノート2冊、3等賞は鉛筆でした。現在の運動会では1番であろうが3番であろうが何でも平等、順番を付けない徒競走もある位ですから。イタズラしたり、先生の言う事を聞かなければ愛の鉄拳が飛んできて、家に帰って両親に話すと再度両親にも叱られたものです。ところが今はどうでしょうか、こんな事をすれば先生の首が飛び、これを逆手に取り教師を脅かす生徒さえ出てきています。

社会へ出ると競走が待っているのに教育がこれではうつ病が蔓延し、頑張る事を忘れ、今を生き抜く事なんて到底出来るものではありません。

現在の日本への信頼が厚いのは団塊の世代が戦後の基礎を築き、その後続く世代が技術や知識を世界に知らしめたものです。それに続く世代はどうかというと、教育後進国になった世代が国を背負うのですから不安で仕方ありませんね。林幸秀著の「科学技術大国中国」によると、2008年の中国科学技術研究者は159万人で、米国141万人で日本はなんと65万人、科学工学博士号の取得者は米国3万3千人、中国2万7千人、日本8千人です。日本の過去において米国の真似をして、この上に日本独自の技術が生み出され技術大国になってきました。我々日本は中国をコピー大国と呼び、国を挙げコピー大国、新幹線もコピー、何でもコピーで発展してきた国だと蔑みますが、よく似た事をしてきた日本も技術があるから大丈夫なんて決して安閑としていられるものではありません。

誰もが知っている所で青色発光ダイオード(LED)の開発者の中村修二カリフォルニア大サンタバーバラ校教授の発明対価が6億857万円で(東京地裁は604億円余りと判決)和解していま

す。技術者を大事にしたのか? これでは果たして技術大国と言えるのでしょうか!?

米国から技術者を呼べば…なんておこがましい、これでは日本から技術者が逃げる事があっても呼べる道理がありません。1980年から改定された学習内容、時間を削減するゆとり教育により、校内暴力に変わりイジメ問題や不登校問題が騒がれるようになりました。これが日本の学力を低下させているのです。それではどうすれば!?! それはインセンティブだ!!

インセンティブとは目標達成の誘因、刺激、達成した時の報奨金です。先に書いたように運動会で1番になればノート3冊、これで走る事への誘因が出来て練習もするでしょう。発光ダイオードとて同じで米国には逃げないでしょう。

今の日本の若者に決定的に欠けているのは幸寿する事へのモチベーションです。変なゆとり教育が若者のみならず、激しい闘争心なんて全くありません。隣の韓国を見てもよく分かりますが、日本人と比べてどうですか!?! 東京や大阪の高級クラブ、プロゴルフ界とて同じ事です。

全国都道府県別学力テストの結果

教育について考える矢先、全国都道府県別学力テストの結果が発表されました。

文部科学省が2007年から実施している全国学力テストランキング、小学6年生と中学3年生を対象に行われているテストで2014年は全校を対象に調査しています。私立校は2007年以来任意参加となっています。

今年の学力テストの結果は、第1位が秋田県で福井県・石川県・富山県と日本海側が上位を占めています。逆に低いのは沖縄県で続いて和歌山県・大阪府・滋賀県となっています。

それにしても和歌山県は最下位とまでいかななくてもケツから2番目、ブービー賞か…。

結果ランキングを見たい人は↓

http://todo-ran.com/t/ki_ji/12090

この結果を和歌山県印南町では学校毎に公表すると決定しましたが、他の教育委員会は学校の序列化が懸念されるなどとして公表するとは言いません。

そんな事を言っているから最下位から2番なのです。公表して責められるのが先生達で序列化が起こるのが嫌ならしっかり教えれば良いのです。学生のうちは競走も勉強のうちです。増して教育委員会や先生方は尚更です。教育関係者!頑張れ!!

和歌山市長選

**市・県・国を連携し、
元気な和歌山市を
創ります。**



尾花正啓 和歌山新市長

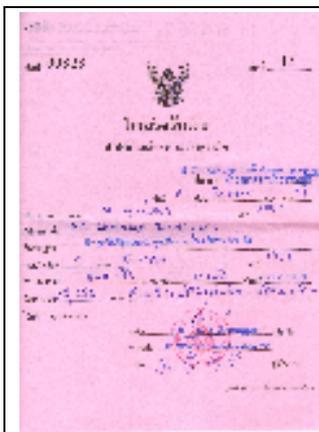
8月25日、尾花正啓市長(61)が初登庁しました。尾花新市長は「机、椅子、伝統の重さ、責任の重さに身が引き締まる思いで、これから和歌山市発展の為に頑張っていきたい」と述べました。

選挙当日は嵐で投票率が低かった事もあるでしょうが、それ以上に選挙民の関心が低く30.84%と戦後過去最低でした。ある人の選挙投票率が低かったのは誰がなっても同じで大差がないと話をしたところ、それでは誰かいい人がいるのか? と質問がきました。なるほど! もっともです!! 私の知っている範囲では…いずれにしても尾花新市長、新しい発想で和歌山を新しく生まれ変わらせて下さい!! 期待しています!!

タイでの失敗談

軍事政権になってタイも変わりました。

タイの空港玄関での事です、今まで空港の税関では端から順番に荷物検査機器を通して検査していました。ところが今回は検査機器を通すどころか職員もまばらで、その殆どが遊んで素通りします。税関を通過して出国したのですがタバコを吸いたくなり車道の近くまで行きました。出国した所が3階でタクシーに乗ろうとしたもののタクシースタンドがありません。入口に警官らしい人が居たのでタクシースタンドの場所を機構とすると、いきなり調べるからこっちへ来いと…。私達はア然と訳が分からずついて行くとバッグを開けると…速やかに開けましたが、私達はミャンマーからの入国でバッグの中からは1個65円のタバコが2カートン、友人のバッグからは8カートンのタバコが出てきました。係官はダメだと言うので私はどれだけなら良いのですか? と聞くと1カートンだという。私はタバコ要りませんから置いていきますと言いましたが罰金が掛ると言うのです。別室に連れて行かれ係官達がニコニコしています、上は悪意で45,000THB～善意38,280THBのどちらが良いと聞かれ…仕方なく払いました…38,280THB…一杯飲む気にもなりませんでした。



罰金領収書



タイ・スワンナプーム空港

こんなことがあるのかと思い、その後色々と聞いたり調べたりしました。

その理由は軍事政権になってから関税をシビアにしたとの事です。国外で購入したもの1万バーツ(3万円余り)以上のはタイ国内へ持ち込む時には関税を徴収するという軍事政権の指示だと言います。税関を素通りさせたのは日本の交通違反のネズミ捕りと同じである事が分かりました。

タバコを吸ったのをアラ見てたのね…後の祭りです。

参りましたね…マイペンライです。

タイはマイペンライの国ですが…一体どういう意味なの!?

マイは否定を表し、ペンライは気にする、合わせると気にするなという意味ですが、問題ない、気楽に、大丈夫などと意味します。これは日本人にとってタイ人はルーズである象徴とも取れますが、いずれにしてもタバコをやめるべきですね!

ブラックユーモア～結構払っている税金～

働いたら罰金→所得税	吸ったら罰金→タバコ税
買ったら罰金→消費税	死んだら罰金→相続税
持ったら罰金→固定資産税	注いだら罰金→相続税
乗ったら罰金→自動車税	貰っても罰金→贈与税
飲んだら罰金→酒税	生きてる罰金→住民税
働かないと賞金!!→生活保護	

国のお偉いさんは国民から何とかしてお金を搾り取ろうと上手に工夫して分かりにくくようにしていますね。ですが隠れた所に沢山の税金が取られるようになっていきます。

春風亭小朝さんのイイお話

先日、大阪歌舞伎座にて春風亭 小朝さんの独演会がありました。その時に小朝さんがとっても良い話をしていたのでご紹介します！

小朝さんは移動の時にはグリーン車に乗せて頂くというのですが、そのグリーン車でのお話。

同じグリーン車でも西と東へ向かうには全然違いますね。私はグリーン車を利用させて頂くのですが、西に向かうのと東へ向かうのとでは少し違うんです。先日西へ向かう新幹線でグリーン車に乗ると 20 代の若いお母さんが赤ちゃんと乗っていて赤ちゃんが泣き始めました。赤ちゃんが泣いているにも関わらず若いお母さんは携帯電話をいじって一向にあやす気配も感じられません。グリーン車と言え、移動時間の間も大切にされている方が多く、利用されている方にはグレードの高い方が多いかと思えます。しかし赤ちゃんはそんな事関係なく泣き続けます。そうしていると紳士的な男性が若いお母さんに近づいて声を掛けました。「ここに乘っている人達は仕事をしている人も眠る人もいますから、デッキに出て赤ちゃんをあやしてあげればどうですか？」と紳士的にお話されていましたが、若いお母さんはブチ切れて「赤ちゃんは泣くのが仕事なんだから仕方ないでしょ」と…。あ～あとと思ったものの紳士的な男性は間髪入れず言いました「赤ちゃんをあやすのがお母さん、あなたの仕事ですよ」と。

それはそれはお見事でしたよ！ 若いお母さんは仕方なくデッキに出て行きました。

東へ向かう時のお話ですが、これまた同じ状況で若いお母さんと赤ちゃんが乗っていました。赤ちゃんがグズるとお母さんはデッキに向かいます。それどころか殆ど座席は殆どおらずグリーン車じゃなくても良いのでは？ と思った位です。

その若いお母さん、駅について降りる時にどうしたと思います？

降りていく人に「ご迷惑をお掛けして申し訳ありません…すみません」と声をかけており、言われた人達も大丈夫よ～、いえいえ、いいですよ…と返されていました。

それはそれは気持ちが良かったですね～。

こうも違うのはやはり親の教育でしょうね。ご両親からの家での教育は本当に大事だと思います…と。

紳士的な男性のお話も聞いて感心しましたし、若いお母さんの人への接し方も気持ちが良いですね。小朝さん、素敵なお話ありがとうございます！！

しかし、レストランや電車の中、大衆浴場…その他人々が集まるスペースでの子供の横暴化…凄まじいものがありますね。奇声を発したり、走り回ったり、今のお父さんやお母さんは本当に怒りませんね。たぶん躰には興味がないんでしょう…先日お風呂屋さんでの出来事ですが、洗い場で3歳位の女の子と頭を洗っている30代位のお母さんがいました。子供はシャワーを持って水を出しています。背中を向けて反対側に私と見知らぬオバサンが居たのですが、冷たい水がオバサンの背中に掛っています。オバサンが我慢しきれずに「ごめんやけど冷たいから気をつけてね～」と言うと、そのお母さんはオバサンを睨みつけて「すみません」もなく注意もせず子供からシャワーを取り上げました。常識がないのか、教育がなっていないのか…そんな親に育てられる子供はどうなるのか…怖いものがありますね。あと10年もしたらどうなるのでしょうか…。

アジアに関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp